Rotary Rotary International District 2500

2020.11.19（木）
第18回例会
（通算3612回）

2020-2021年度
釧路ロータリークラブ会報

会長スローガン『Together! 次世代へ共に築こうロータリー！』

2020-2021 年度
国際ロータリーテーマ
ロータリーは扉を開く

2020-2021 年度
RI 会長 ホルガー・クナーク

第 2500 地区ガバナー
松田 英郎（富良野 RC）

第84代会長　舟木　　博
副　会　長　土橋　賢一
幹　　事　荒井　　剛
編集責任者　クラブ会報雑誌委員会

例会日　毎週木曜日 12:30 ～ 13:30　夜間例会 18:00
例会場　釧路センチュリーキャッスルホテル
事務局　釧路市錦町 5-3 三ッ輪ビル 2F
0154-24-0860　0154-24-0411

月間テーマ	経済と地域社会の発展月間・米山月間
本日のプログラム	釧路ロータリークラブ創立 84 年記念並びに泉　敬会員在籍 60 周年祝賀例会（担当：理事会）
次週例会	「情報集会報告会 」（担当：クラブ研修委員会）

■ロータリーソング：「我等の生業」　■ソングリーダー：濱　谷　美津男君
■会員数　99 名
■ビジター　なし
■ゲスト　ハープ演奏者　板本　絹子様

会長の時間

舟木　　博会長

皆さん、こんばんは。本日、11 月 19 日は第三木曜日ということで、皆さんが思い浮かべるのはワインの「ボジョレーヌーボーの指定解禁日」ですか。今日は残念ながら用意していません、違うワインが置いてあります。今日は同じ日で「緑のおばさんの日」という方もおいででしょうが、全然、受けないのでやめます。

余談ですが、解禁日が 1984 年までは 11 月 15 日と決められていたそうです。土日の場合はワインの運搬業者が休むため平日の第三木曜日と決められたそうです。いずれにせよ日本は時差の関係でフランスより 8 時間早く、なんとアメリカより 13 時間早くワインが飲めます。ワイン好きの方はその新酒を今晩、存分に楽しんでください。

本日の例会タイトル『釧路ロータリークラブ 84 周年』のはじめの年にちなんだ話を少しさせていただきます。

1936 年、昭和 11 年 11 月 23 日、チャーターメンバー 30 名、日本で 20 番目、道内では 7 番目のクラブとして産声をあげました。現在まで 84 年の歴史と伝統を誇っております。

84 年前の昭和 11 年には何が起こっていたかと申しますと、陸海軍の青年将校による『２・２６事件』。３カ月後の 5 月 18 日は有名な痴情事件の『阿部定事件』がありました。あれだけのことを起こして懲役は何と 6 年程度でした。ちなみに原因は夫の浮気ということでした。皆さん、気を付けてください。

海外では 7 月 17 日にフランコによるスペインの内乱があり、8 月 1 日にはベルリンオリンピックが開催され、女子 200m平泳ぎで「前畑がんばれ」で有名な前畑秀子さんが金メダルを獲得しております。以上が昭和 11 年の主な出来事です。

現在、当クラブは会員数 100 名。2500 地区で一番の会員数を誇っております。当会が奉仕活動を通じて 90 年、100 年と続くことを希望して已みません。

また、本日は泉会員の在籍 60 年祝賀会でもあります。この歴史と伝統を誇る釧路ロータリークラブで何と在籍 60 年を迎える泉会員のお祝いができることは無上の喜びです。多分、釧路ロータリークラブ創立以来、これほどの在籍は初めてのことと思います。一口に 60 年と申しましても年会費だけでも釧路だと家が 1 件買える金額になります。

さて、今回は 60 周年の記念品の盾とともに前に飾らしていただいております『さざれ石』を用意させていただきました。国家の歌詞のように、泉さんが千代に八千代にお元気でいられるように願いを込めて選びました。どうぞこれからも釧路ロータリークラブのためによろしくお願い申し上げます。

なお、泉会員からは在籍 60 年にかけてたくさんのご奉仕をいただき、会場入り口にある皆さまの書籍ボックスを木の立派なものに新調させていただくことになっております。本当にありがとうございます。会員を代表してお礼申し上げます。